

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公表番号】特表 2006-526947(P2006-526947A)  
 【公表日】平成 18 年 11 月 24 日 (2006.11.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-046  
 【出願番号】特願 2006-514281(P2006-514281)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N      7/173      (2006.01)**

**G 0 6 F      3/038      (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N      7/173      6 3 0

G 0 6 F      3/038      3 1 0 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 23 日 (2007.4.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の装置が外部装置を制御するための方法であって、

第 1 および第 2 のモードのうち的一方に前記第 1 の装置を設定するステップを含み、

データ・バスを介して、前記外部装置との接続がなされると、前記第 1 のモードが設定され、前記データ・バスを介して、前記外部装置との前記接続が終了されると前記第 2 のモードが設定され、

前記方法は、

ユーザ入力装置からの第 1 の制御プロトコルの第 1 のコマンド信号を受信するステップと、

前記第 1 のモードが設定されている場合に、前記第 1 のコマンド信号に応答して第 2 の制御プロトコルの第 2 のコマンド信号を生成し、前記データ・バスを介して前記第 2 のコマンド信号を前記外部装置に出力するステップと、

前記第 2 のモードが設定されている場合に、前記第 2 のコマンド信号を生成、出力することなく前記第 1 のコマンド信号に応じた機能を実行するステップと、を含む、前記方法。

【請求項 2】

入出力手段と処理手段とを備える装置であって、

前記入出力手段は、データ・バスを介して前記装置と外部装置との間の信号転送を可能にし、

前記処理手段は、ユーザ入力装置からの第 1 の制御プロトコルの第 1 のコマンド信号を検出し、前記装置の第 1 および第 2 のモードの一方を検出し、

前記処理手段は、前記データ・バスを介して前記装置と前記外部装置との接続がなされると前記第 1 のモードを検出し、前記データ・バスを介して前記装置と前記外部装置との接続が終了されると前記第 2 のモードを検出し、

前記処理手段は、前記第 1 のモードが検出された場合に、前記第 1 のコマンド信号に응答して前記データ・バスを介して第 2 の制御プロトコルの第 2 のコマンド信号を前記入出力手段が前記外部装置に出力することを可能にし、

前記処理手段は、前記第 2 のモードが検出された場合に、前記第 2 のコマンド信号の前記外部装置への出力を可能とすることなく前記第 1 のコマンド信号に応じた前記装置の機能を実行可能にする、前記装置。